

令和6年度
接続期カリキュラム研究推進
並木第一地区 活動報告

テーマ:「主体的にかかわり育ち合う」子どもを 育てる架け橋カリキュラムの開発

横浜市立並木第一小学校
並木保育園

4月

デザインシートを使って、子どもの実態を探り、見える化

「主体的にかかわり育ち合う」子どもを育てることについて方向性を決定

達成感をもつ経験を積み重ねたいですね。
そのための的確な支援と手立てが大切ですね。

失敗したくない、間違えたくない、自信がない子が多いですね。



【年間の見通しをもつ】

○カリキュラムの見直しと改善

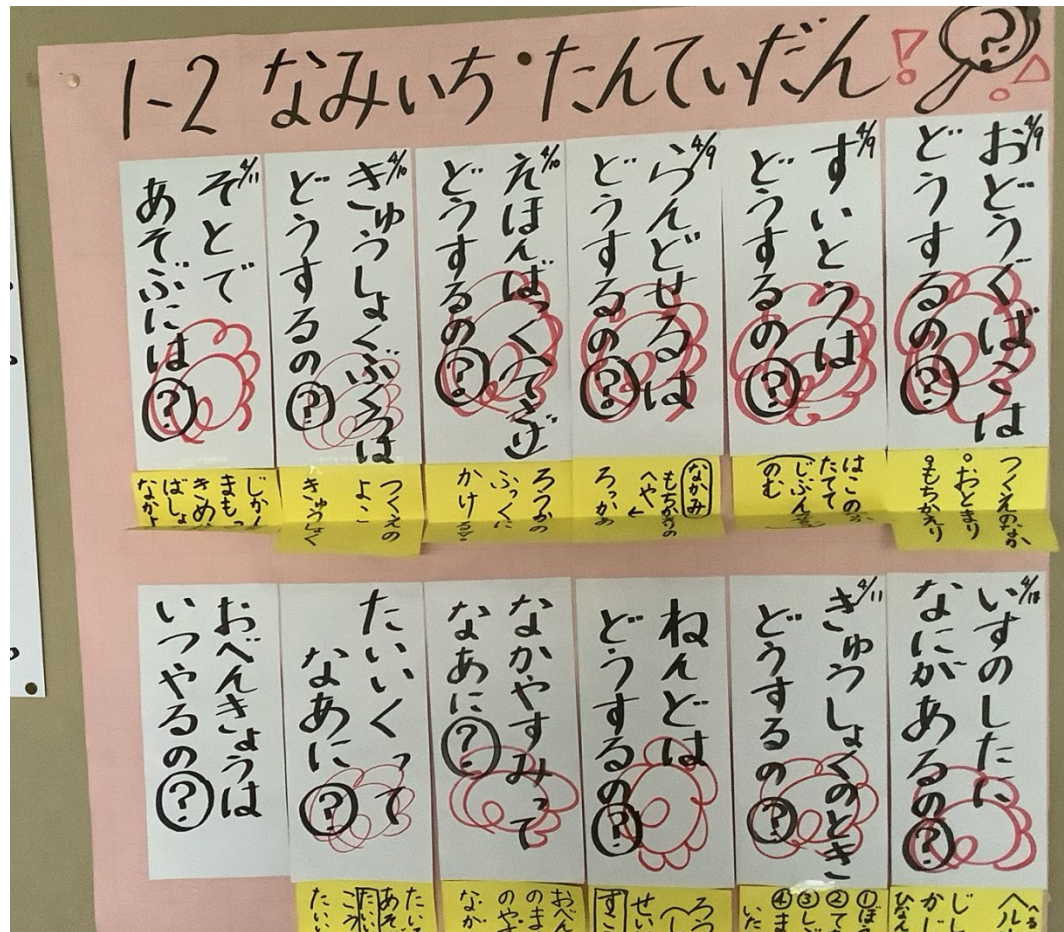
○継続的な交流で顔の見える関係づくり

○小学校・保育園の生活を知る

○子どもが互いに身近な存在となる

子どもたちが夢中になれることを探しましょう。
自信につなげたいですね。

4月 小学校：園での経験を生かして学校生活のルールづくり



園ではどうしていたの？
小学校では
どうしようか？



- 学校のルールや約束を教えるのではなく、子どもたち自身が園での経験を生かして考えることで、自分から進んで行動する姿が見られた

4月 小学校「なかよしタイム」で音楽専科による歌や遊び 図書支援隊による読み聞かせ・手遊び

★たくさんの教員、支援隊に見守られ、安心して学校生活を送る

園で慣れ親しんだ歌、校歌など音楽専科と元気いっぱいに歌う1年生



進んであいさつをし、学校にはたくさんの先生・職員がいることに目を向けることができた

地域の図書支援隊のみなさんの読み聞かせ
「たまごにいちちゃん」シリーズが好きになる1年生



「その本どこにあるの？」
学校探検につながり、図書室では真っ先に
「たまごにいちちゃん」に目をつける

5月 小学校運動会練習を園児が見学 園児「ドラえもんダンスをおどりたい！」

一つのきっかけから広がる、小学校への憧れと子どもたちで活動を広げる自立心の芽生え

○ 保育園に戻ってくると・・・

かっこいい！
おどってみたい！



こんな感じかな？
1年生に教えてもらおうよ！

○ 6月 園庭でダンス交流会

一緒におどろうよ！
え？踊れるの？
年長さんすごい！！



7月

小学校 生活科「なつのきらきら なかよしあそびたい」 研究授業

(5) 季節の変化と生活

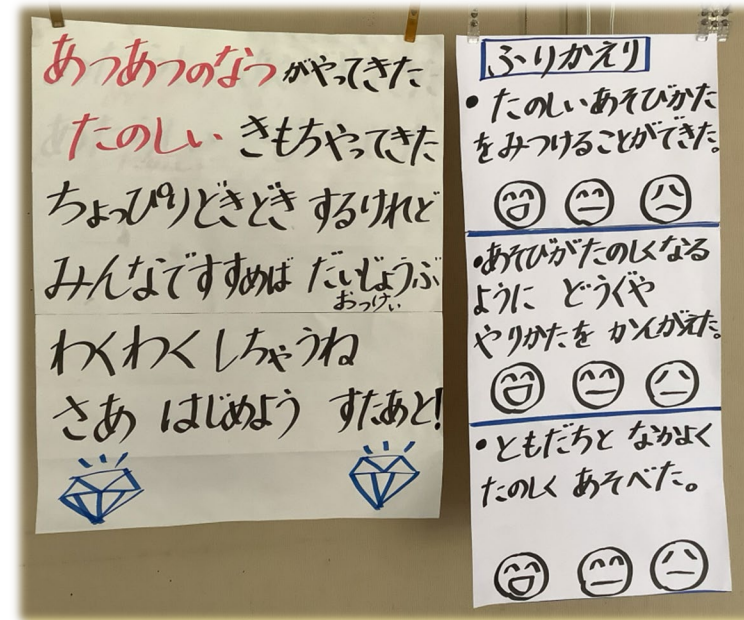
(6) 自然やものを使った遊び

- 園ではどのような夏の遊びをしたのかな？（園での経験とつなげる）



- 実際にどのような遊びを経験しているか 近隣園に調査

- NHK「すたあとのうた」で季節の歌づくり



- 入学当初から慣れ親しんだ歌を使って、授業の導入で意欲付け

7月

小学校 生活科「なつのきらきら なかよしあそびたい」 研究授業

(5) 季節の変化と生活 (6) 自然やものを使った遊び

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

(1) 健康な心と体

幼稚園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

(2) 自立心

身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

(3) 協同性

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

(4) 道徳性・規範意識の芽生え

友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

(5) 社会生活との関わり

家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、幼稚園内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会とのつながりなどを意識するようになる。

思考力の芽生え

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を小学校職員に周知し、授業とのつながりを提案



園の先生方の授業参観・研究会参加

- ・環境設定では、教室から出てすぐの場所に遊び場や自然があるのはいい
- ・園での経験が小学校の学びにつながっていることがわかる

7月 小学校職員 保育参観

園では七夕の活動で部屋を暗くしたことから「おばけ」の活動に広がり、造形遊びの真最中。その後、作った作品を組み合わせしてお化け屋敷を開催！

ダイナミックな活動。
のびのびと表現して
いる



ローテーブルを囲ん
で話し合い。
活動は、床でやってい
る(子どもが決める)



子どもの思いから活動
を発展。わくわくする
活動、選択できる活動
を大切にしている。

- 小学校職員は、園での環境や活動に感心し、「小学校の学びは0からのスタートではない！ 学びをつなぐことが大切！」と確信

10月「あきのきらきら なかよしあそびたい」

(5) 季節の変化と生活

(6) 自然やものを使った遊び

★保育参観を参考に、床で活動(子どもが選択)

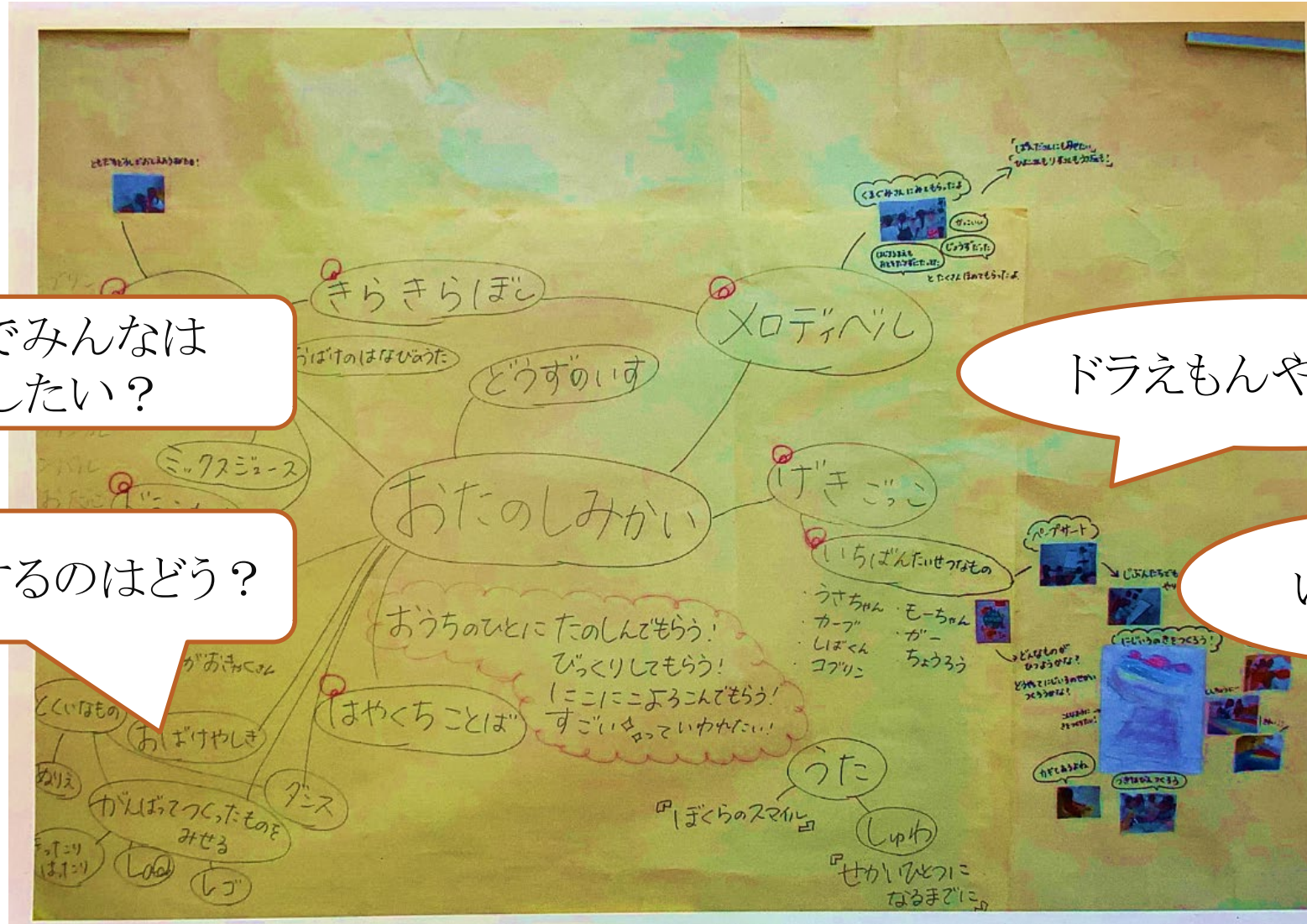


- 小学校のカリキュラムを共有し、単元のねらいや構想について説明
- 近隣園から、秋の遊びの経験を聞き、活動に生かす
- 道具の使い方は、丁寧に指導(園での経験が少ない)
- 子どものわくわく感、選択できることを大切に
- 自分の思いを表現できることを大切に

◎小学校が園での活動を知
ことは、子どもの安心感につな
がる！！



10月 保育園：お楽しみ会に向けて計画・準備



お楽しみ会でみんなは
どんなことしたい？

みんなで演奏するのはどう？

ドラえもんやりたい！

いいね！



11月 保育園:1年生を招待して演奏会

園児による楽器の演奏発表、保育士による読み聞かせや手遊びなど

- 1年生と一緒に踊った「ドラえもん」の曲を園児がお楽しみ会で演奏し、1年生にも披露



年長さんすごい！
また一緒に踊りたく
なってきた！

- 共通の歌を一緒に歌ったり、手遊びをしたり…



懐かしい！
園のときにやったよね！
また会おうね～！！

12月 小学校で交流会

継続的にかかわることで、「年長さん」から「〇〇さん(名前)」に！

この前の演奏上手だったよ！
また一緒に「ドラえもんダンス」
おどろうよ！



〇〇さんのすきなもの
なあに？



みんなが入学するころ、
きれいな花がさくよ！

★1年生の教室には、年長児の写真を掲示し、意識アップ！

2月 小学校

年長さんをもっとにこにこにして、安心して入学してもらいたい！

「小学校のことを教えたい！」という1年生。
初めは…

漢字を教えたい！

計算を教え
たい！

ぼくたちの好きな
遊びを教えよう！



でも…年長さんは何が知りたいんだろう
…何の遊びがしたいかな…？

次第に…「年長さんに聞いてみようよ！」
「選んでもらおうよ！」

〇〇が好きって
言ってたよね？
一緒にやろう？

ランドセル背負っ
てみる？お道具
箱っていうのもあ
るけど見てみる？



「〇〇さんがしたいことをできたから、
にこにこになった！作戦成功！」と大満足。

来年度に向けて スタートカリキュラムの見直しと改善

- ①「あそびタイム」の導入
- ②「なかよしタイム」で園の先生方による読み聞かせや手遊びを導入
- ③机の配置(グループ活動)、活動場所(床)の工夫

児童登校後～8:45 「あそびタイム」

(カプラ、ラキュー、ぬりえ、お絵かき、折り紙、読書など好きな遊びを選択して遊ぶ)

8:45～8:55 「なかよしタイム」(担任)

(健康観察、じゃんけんゲーム、歌って踊ろう「すたあと」、YPプログラム)

9:00～9:30 「なかよしタイム」(音楽専科、図書支援隊)

(園で慣れ親しんだ歌、校歌、並一ソング、本の読み聞かせや手遊び)

2・3時間目 「わくわくタイム」(教室・校庭など)

「がっこうのはてなをかいけつしよう」

教室や給食、道具、行事のはてなを園の経験を生かして解決する

4時間目 「ぐんぐんタイム」

下校の仕方、給食準備、学校生活とつなげて教科指導

※時間はあくまで目安で、弾力的に実施していく。



令和7年度 1年生 4月単元配列
並一タイム(生活科)を中心に弾力的で教科横断的な活動を目指す

◇ 4月 単元配列

各教科等	第1週	第2週	第3週	第4週	
行事等	入学式	1年生を迎える会	避難訓練	発育測定	運動会に向けて
国語	あいうえおであそぼう（絵本「あいうえおうさま」「あからん」） おはなしたのしいな「読み聞かせ」、おはなししよう・ききたいなともだちのはなし どうぞよろしく えんぴつとなかよし こんなものみつけたよ としょかんへいこう				
算数	なかまづくりとかず		10までのかず		
並一タイム	<u>がっこうだいすき なみいちたんていだん</u> ～がっこうのはてなをかいけつしよう（きゅうしょく・ひなんくんれん・はついくそくいってなあと、 〇〇はどうするの、がっこうたんけん、〇〇みつけた）～				
音楽	こんなうたしってるよ	みんなでうたおう	おんがくにあわせて		
図工	どうぞよろしく	好きなものなあに	ねんどであそぼう		
体育	からだほぐし	みんなであそぼう	まっすぐはしろう・みんなでおどろう（運動会練習）		
道徳	どうとくってなあと	じぶんでできるよ	あいさつ	みんなでつかうもの	
特別活動	よろしくね	げこうのしかた	たのしいきゅうしょく	きょうしつびかぴか	



今年度の研究の成果と課題

成果

- 互いに参観したり、子どもたちの活動について情報交換したりすることで、主体的で連続的な学びになるよう意識することができた。
- 子ども主体の活動になるよう工夫していくことで、子どもたちの自信につながり、変化が見られた。
- 子ども同士が継続的にかかわることで、名前で呼び合える身近な存在となった。
- 接続期のカリキュラムを見直し、次年度のカリキュラムを改善することにつながった。

課題

- 園では積極的に話し合い活動を取り入れ、協調性や自己肯定感を育てている。園での学びを自信につなげて小学校生活が送れるように活動を工夫していきたい。
 - スタートカリキュラムの週案、日案の改善が必要であることが見えてきた。
 - 保護者や職員への発信が足りないと感じ、園・学校全体で研究し、取り組んでいく必要があると実感した。
 - 今年度の研究を次年度に引継ぎ、生活科を中心として、弾力的で教科横断的な学びになるよう、さらに工夫していきたい。
- 